



ストリートシアターフェス

ストレンジシード静岡

Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"


ストレンジシード静岡2022

Release

2022.3.9

<https://www.strangeseed.info>

 @strangeseed_sss

  @shizuoka.strangeseed

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場

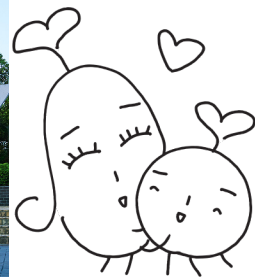
ストリートシアターフェス
ストレンジシード静岡
Street Theatre Festival "STRANGE SEED SHIZUOKA"

お問い合わせ先

Tel : 054-202-3399 (SPACチケットセンター)

Mail : press@strangeseed.info (本リリースに関するお問い合わせ)

演劇とダンスで、
いつもの街が劇場に変わる。



コンセプト

さまざまなパフォーマンスが街にあふれ、日常の風景が変化する—
誰も見たことのない静岡が現れる！

観て、感じて、参加して。
このGW、あなたは濃密な“ストリートシアター”を体験する。
日本では他に類を見ない、野外のパフォーミングアーツフェスを目撃せよ！

開催概要

日程 2022年5月3日(火・祝)～5日(木・祝)

会場 駿府城公園、静岡市役所・葵区役所、
静岡市民文化会館 野外ステージなど

料金 観覧無料 ※一部予約制の場合あり

スタッフ フェスティバルディレクター:ウォーリー木下
ジェネラルマネージャー:佐和ぐりこ、菅沼新太
プログラムディレクター:若林康人
テクニカルマネージャー:大石宣広
エリアマネージャー:竹澤朗、市川一弥、加藤えつこ
アーティストブッキング:高橋ゆうき、菅井一輝、岡崎彩音
運営・制作:蔭山ひさ枝、谷口裕子
広報:草野冴月
アートディレクター:山口良太
ラインマネージャー:成島洋子
コンセプター:甲賀雅章

イラスト:しりあがり寿

主催:  静岡市 共催: SPAC-静岡県舞台芸術センター



2022年のストレンジシード静岡

ストレンジシード静岡は、静岡市が推進する「まち劇場」事業の一環として、毎年GWにSPAC「ふじのくにせかい演劇祭」と同時開催しています。日本にはまだ馴染みのない、ストリートシアターを紹介し、盛り上げるフェスティバルとして発展してきました。

2022年はさらに日本のストリートシアター体験を深化させるフェスティバルとして開催します。駿府城公園内や静岡市街にあるランドマークをステージに、演劇、ダンスを主とした多彩なパフォーマンスをご覧ください。

パフォーマー達が街と遊び、日常と非日常、生活とアートが混じり合う。そうすることで、街を行き交う人々が、街に散りばめられた新しいアートの芽を見つけることを目指します。

出演アーティスト

< OFFICIAL SEED >

少年王者館

contact Gonzo

範宙遊泳

ままごと ソロ・ワークス

渡邊尚

壺劇屋 × サファリ・P × SPACストレンジチーム

ホナガヨウコ

モモンガ・コンプレックス

sunday

コトリ会議

和太鼓+ダンスユニット<まだこばやし>

齊藤コン

山田裕幸 × 劇団渡辺

劇団かいぞく船

羊のクロニクルズ

and more!!



ウォーリー木下 (フェスティバルディレクター) コメント

ストリートシアターというのは、市街劇のことです。決まっているルールとしては、劇場を出て、野外で上演をする、ということだけです。

そこには「風景を取り入れたパフォーマンス」や「街の中を移動しながら楽しむもの」「観客自身が参加して演じるパフォーマンス」などたくさんの実験的な方法・表現があります。今まさに生まれてきているジャンルだと言っていいでしょう。

静岡市中心部はうってつけで、「緑の多い公園」や「石畳の市役所」「大きな商店街」「歴史ある遺跡」「住宅街」「野外ステージ」などが徒歩圏内に固まっています。このフェスは、朝から晩まで静岡の街を楽しみながらさまざまなストリートシアターを体験することができます。

もちろん雨が降ってくる時もあります。風も吹けば、眩しい夕日を背景にすることもあります。道ゆく人が通行人なのか出演者なのかわからないような時もあります。

奇跡的な瞬間に何度も立ち会うことがあるでしょう。

一期一会という言葉がありますが、まさしく、一生に一度あるかないかのマジカルな瞬間に立ち会う時が（何度も）きます！

僕らは、演劇やダンスの可能性を広げたいと思っています。劇場の外に飛び出すことで、こんなにも美しくて愉快的な表現がまだまだ生まれるんだということを見つきたいのです。劇場という狭い場所に閉じ込められているエネルギーを“まち”に放出したいのです。そしてそのとき、いつもの“まち”がいつもとは違った輝きを持ち始めます。日常と非日常が交錯した新しい体験がそこに生まれます。

みなさん、ぜひ一緒にやりましょう。見るのも演るのも募集中です。

そしてストリートシアターが目指す未来は、舞台芸術文化をボーダレスにすること。置かれている環境や富の寡多、あらゆる障害を抱えていようとも、見たい人が見れる。演りたい人が演れる。そういう時代を作る一助になること。静岡からそれがはじまります。

フェスティバルディレクター
ウォーリー木下

出演アーティスト・プログラム一覧



体験型
プログラム

静岡在住アーティスト
出演団体



少年王者館
『トオトオデン』

名古屋の(メンバーのほとんど名古屋不在)劇団(演劇が苦手)少年王者館(少年不在)です。
2019年の大規模公演(出演者38名)に次ぐ小規模公演(出演者4名)の、ばかコロナのせいで公演中止を余儀なくされ続けた積年の恨みを、静岡の空の下に解き放ちます。
踊りのような、芝居のような、それとはまた何か違うような、あまり観たことが無いような、でも何か覚えがあるような、いるのかいないのかわからないような「ワタシ」が、増えたり減ったり、消えたり現れたりする話です。



contact Gonzo
『枝アンドピープル』

コンタクトゴンゾが市内で拾い集めた枝を使い、各々の身体を接続して行き、十分に繋ぎ合わせたところで音が鳴り始めます。
見知らぬ者同士で枝を落とさぬよう押し合いつつ、できる限り彫像のように佇んで音に聴き入ります。音が終わると同時に枝を落とし厳かに終演となります。



範囲遊泳
『シリーズ おとなも子どもも』
『かぐやひめのつづき』

誰もが知っている物語のつづきを自由に妄想して、おとなも子どもも一緒に楽しめる演劇にするシリーズ。今回は静岡県に縁の深い『かぐや姫』を題材に、月に帰ったかぐや姫のその後を描きます。ぜひご家族みなさんでご覧ください。



範囲遊泳
演劇ワークショップ
『かぐやひめのつづき』のつづきを作ってみよう!

範囲遊泳が上演した『かぐやひめのつづき』のつづきを、こどもたちと山本卓卓と一緒に考えます。できあがった物語を、3人の俳優が即興で演じます。こどもたちに劇作家や演出家の立場を味わってもらいながら、一緒にオリジナル作品を作るワークショップです。



ままごと ソロ・ワークス
演劇という名の展示
『マイ・クローゼット・シアター』

袖を通した時、ある景色が浮かんだ。
懐かしくて、はじめて見たような。
まるで誰かの記憶の扉をノックしたみたいに。
* * * * *
会場にある様々な服には、その服が持っている物語が記録されています。観客は自分で服を選択し、物語を「着る」という行為を通して『日常』から『演劇』へと誘われます。
どんな服でも人生という名の物語を持っています。これは服の展示という形式を借りた『演劇』作品です。



渡邊尚
『できるだけ力を使わない倒立ワーク
ショップ』

～できるだけ力を使わない倒立～
「まさか自分が倒立なんて」という方にこそオススメ。
倒立には筋力はあまり必要ありません。筋力や年齢に関係なく、だれでも楽に倒立をできる方法をシェアします。
逆さまになることでそれぞれの身体の傾向、癖がもしろいほど見えてきます。
参加者に合わせて丁寧に進めていきます。



巷劇屋 × サファリ・P × SPAC
ストレンジチーム
『Team Walk』

テクテク歩くパフォーマンスです。一人でテクテク、チームでテクテク。ゆっくり歩いたり、四つ足で歩いたり、時には走ったり。テクテク、ノシノシ、いろんな擬音に合わせて歩きます。このパフォーマンスは2020年→2021年とストレンジシードで上演され、今2022年も更に進化させて上演します。今年はみんなで一緒にテクテクしましょう。



ホナガヨウコ
『ホナダンス部とウーララーズの! お外でディスコ!』

盛り上がるハッピーな音楽に合わせて、お外で一緒に踊ろう! その場で覚えられる振付と一緒に踊る、参加型ダンスパフォーマンス。ただ見ているだけじゃ物足りない、自分も何かしてみたくてきたという方は是非! 皆と一緒に身体を動かして全身で楽しみましょう! 可愛いキッズダンサーの『ウーララーズ』も登場します。ご家族と! お友達と! もちろんお一人でも! 奮ってご参加ください! 『ホナダンス部』に入部希望の仲間達ー! 集まれー!



モモンガ・コンプレックス
『穴あき谷の〇〇〇。』

心地よい場所を求めて不思議な生物たちが一つの穴の周りに集まってきた。そこでなんてことのない時を過ごす。ダンス・パフォーマンスのグループ、モモンガ・コンプレックスの異色の寓話的作品。2020年埼玉県富士見市民文化会館キラリ☆ふじみの親子向けオンライン企画『モガ渓谷～記憶はだいたい昼気楼～(穴あき谷のお祭り編)』に登場した〇〇な生物たちがストレンジシード静岡版になって現地に現れる!?

出演アーティスト・プログラム一覧



体験型
プログラム

静岡在住アーティスト
出演団体



体験型



体験型



sunday

『ひとりいっこ 駿府城お散歩バージョン』

sunday「ひとりいっこ」はイヤフォンをして、散歩する演劇です。そう書くと、とてもおもしろい演目に見えますが、貴方の想像力と集中力が、この演目の完成度に比例します。僕は、時間と空間を超えて、貴方と繋がるよう懸命に働きかけます。貴方はそれを受けて、貴方がいるその場所に見えるもの、音、匂いのできる限り世界と重ねて下さい。必要なものはスマートフォンとイヤフォン（orヘッドフォン。ただ片耳を外せる方が良いと思うのでやっぱりイヤフォン）。時間は1時間くらい。世界はたくさん広がっているのに時間に余裕があったら何日でも。場所は貴方がいつも見ている世界。散歩したり、公園のベンチに座ってお楽しみ下さい。現実の世界と、その隣にある世界。両方に耳を傾ける事で体験する演劇！

コトリ会議

『そして誰もいなくなったから風と共に去りぬ』

しずおか氏はその日、静かにしずおかに、しなしな髪を垂れました。ちょうどあそこに建っている、しずおか市役所の塔のつべんから石の床に触れる長さです。触ってみましょう。しずおか氏ははくすぐったいって、喜んでくれるでしょう。触って触られて、骨だけになったって、それだけは残された、最期の感覚なんだから。

和太鼓+ダンスユニット

〈まだこぼやし〉

『それぞなる』

”踊りながら打つ、打つことで踊る”
まだこぼやし独自のスタイルを駆使した作品。「それぞれが」「鳴る」「共鳴する」ことをテーマとし、打楽器の振動によって観客とも共鳴しながら、空間を肌で感じ取ることの出来るパフォーマンスをめざす。

上演回数が最も多く、それぞれの個性とくまだこぼやしならではのコミカルさと構成が際立つ作品。



齊藤コン

『みゅ〜たんとだいなみくす』

みんなの体にもそいつはいるかもね。不思議ないきものが池をのぞいています。猫ちゃんかな？トカゲかな？ロボットかな？ニンゲンかな？水の中には何があるのかな？たくさん的小石、小石、小石、小石、小石・・・こっちでチャボン、あっちでもチャボン！あれ？不思議な生き物はわっかになったり、逆さまになったり、植物になったり！どんどん変身していきます。こいつはなんだろう？

山田裕幸 × 劇団渡辺

『芝生の上のさかさま姫』

なんでもさかさまから読むお姫様、さかさま姫。なんでもない文章も、さかさまから読むのは難しい。さかさまから読むと別の意味になることもあれば、変わらないこともある。さかさま姫といっしょに世界をさかさまから眺めよう。きっとそこには意味があるようでないものも、ないようですごく意味のある言葉もたくさんあるはず。この世界は不思議であふれているから。

劇団かいぞく船

『この道であい』

一人の女が道を歩いている。ふと目の前に現れた少女。どこか覚えのあるその少女に導かれるように、以前この道であった事、出会った人たち、そしてかつての自分を思い出していく。出会い、喧嘩、恋、友達。たくさん悩んでいたけれど、振り返ればそこにはとても大切なものたちがあった。単なる昔話じゃない。今もそれは大切なものだろう？「劇団かいぞく船」が全ての年代に贈る「路上短編ミュージカル」。

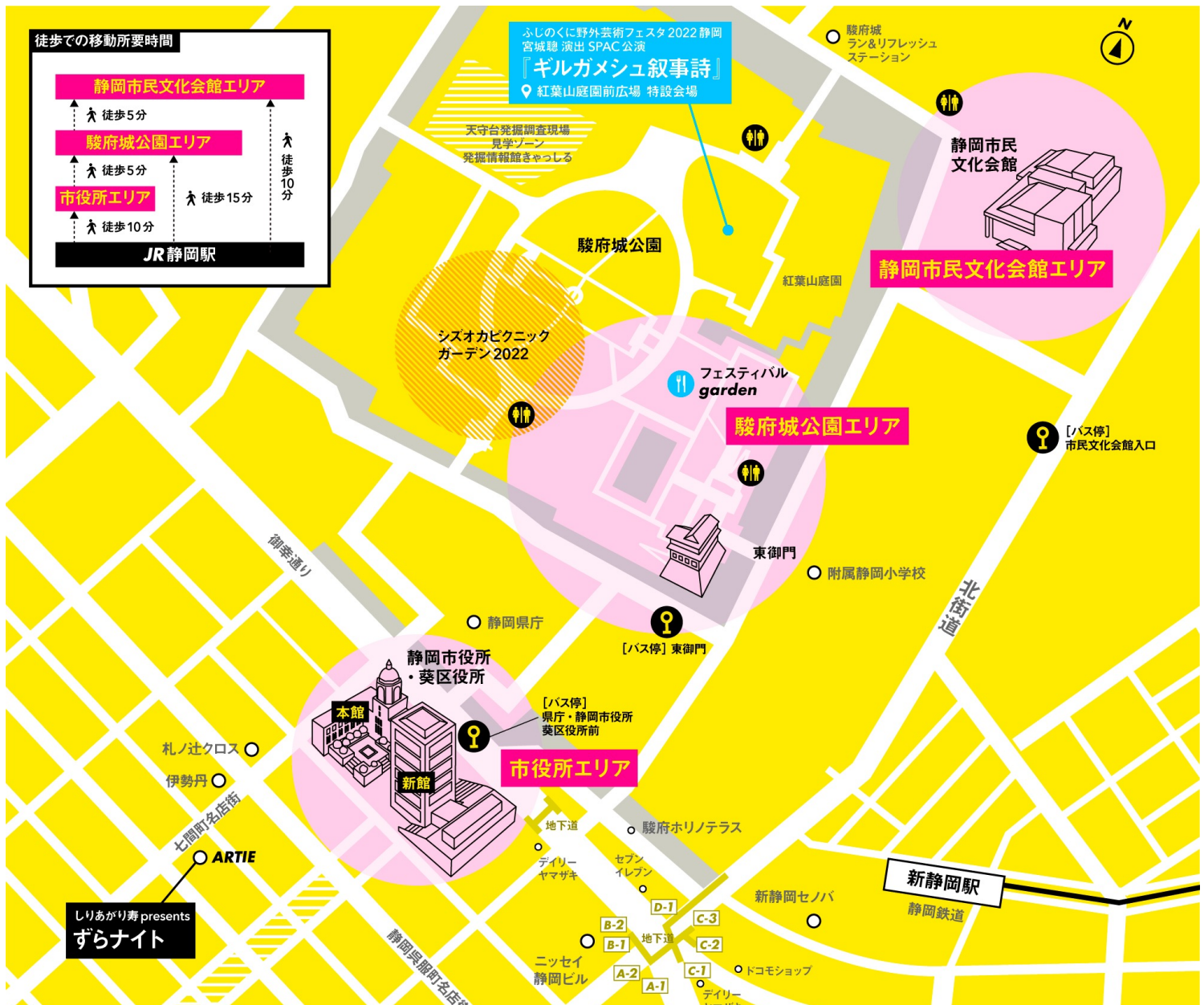


羊のクロニクルズ

『太陽とカツ丼とスターラーメン』

羊のクロニクルズに熱狂はない。カタルシスはない。物語はない。そこにあるのは、決して混じり合わない複数の線なのです。何が起こるかかわからない。何も起こらないかもしれない。完成のない制作。至らない表現。それでも何事かは伝わるのです。それが羊のクロニクルズのライブ。

エリアマップ



駿府城公園

〒420-0855
静岡市葵区駿府城公園1-1

- 電車の場合
 - ・JR「静岡」駅から徒歩約15分
 - ・静岡鉄道「新静岡」駅から徒歩約12分
- 車の場合
 - ・東名高速 静岡ICより車で約17分
 - ・新東名高速 新静岡ICより車で約18分
- バスの場合
 - ・JR「静岡」駅（北口10番のりば）から駿府浪漫バス「東御門」下車（約15分）
 - ・静岡鉄道「新静岡」駅（新静岡バスターミナル3番のりば）から駿府浪漫バス「東御門」下車（約11分）

静岡市役所・葵区役所

〒420-8602
静岡市葵区追手町5番1号

- 電車の場合
 - ・JR「静岡」駅から徒歩約10分
 - ・静岡鉄道「新静岡」駅から徒歩約5分
- バスの場合
 - ・JR「静岡」駅（北口7番/8番/9番/10番のりばなど）からしずてつジャストラインバス「県庁・静岡市役所葵区役所」下車
 - ・静岡鉄道「新静岡」駅（新静岡バスターミナル1番のりば）からしずてつジャストラインバス「県庁・静岡市役所葵区役所」下車

静岡市民文化会館

〒420-0856
静岡市葵区駿府町2番90号

- 電車の場合
 - ・JR「静岡」駅から徒歩約10分
 - ・静岡鉄道「新静岡」駅から徒歩約10分
 - ・静岡鉄道「日吉町」駅から徒歩約10分
- 車の場合
 - ・東名静岡ICより約25分
 - ※お車でお越しの際は、静岡市民文化会館前駐車場又は近隣の駐車場をご利用下さい。
 - ※なるべく公共の交通機関をご利用いただきますようご協力をお願い申し上げます。
- バスの場合
 - ・JR「静岡」駅（北口5番/6番のりば）からしずてつジャストラインバス「市民文化会館入口」下車。バス停より徒歩1分

過去実績

2016年

5月3～5日
3日間

14組

カンパニーデラシネラ、FUKAIPRODUCE 羽衣、CHAIroiPLIN、しでかすおともだち、富士山アネット、バーバラ村田、東京ELECTROCK STAIRS、to R mansion、壱劇屋、サクノキ、うつしおみ、京本千恵美、チカパン、スイッチ総研

総観客数

延べ
7,190人

2017年

5月5～7日
3日間

14組・1企画

森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介、柿喰う客、DAZZLE、off-Nibroll、少年王者館、康本雅子+ミウラ1号、北尾亘、FUKAIPRODUCE羽衣、KPR/開幕ベナントレース、劇団短距離男道ミサイル、いいむろなおきマيلمカンパニー、劇団壱劇屋、シルヴブレ、

On7

[特別企画] RPC-リアル・プレイ・シティ-

延べ
10,737人

2018年

5月3～6日
4日間

16組

ままごと、少年王者館、DAZZLE、iaku、off-Nibroll+山中透、劇団子供鉦人、康本雅子+テニスコーツ、不思議少年、劇団短距離男道ミサイル、壱劇屋、きたまり×Aokid

[公募アーティスト]魔女まじっく天国、渡邊翼、水彩×Mt.Fuji、安藝悟、Performer NATSU

延べ
9,925人

2019年

5月3～6日
4日間

26組 (国内24組うち静岡団体4組・海外2組)

ままごと×康本雅子、梅棒、黒田育世(BATIK)、範宙遊泳、ロロ、山田うん、FUKAIPRODUCE羽衣、ホナガヨウコ企画、KPR/開幕ベナントレース、川村美紀子×米澤一平、壱劇屋、オイスターズ、劇団こぶく劇場、ブルーエゴナク、カゲヤマ气象台、劇団短距離男道ミサイル、渡邊尚(頭と口)、突劇金魚、Mt.Fuji、いいむろなおきと静岡ストレンジシーズ

[静岡]劇団「Z・A」、TEAM 劇街ジャンクション、超歌劇団 富士フルモールド劇場

[海外]Magik Fabrik(フランス)、HURyCAN(スペイン)

延べ
17,327人

2020年

* 延期開催
9月21・22日
2日間

27組 (静岡会場13組/オンライン会場14組)

[静岡会場]鳥公園、ワワフラミンゴ、大熊隆太郎(壱劇屋) × SPACストレンジチーム、IMPRO Machine × 富士フルモールド劇場、スペースノットブランク、SPAC-静岡県舞台芸術センター、遠藤綾乃(Tan*Mon Dan)、あまる&ひつきい、コトリ会議、太めパフォーマンス、不思議少年、PUYEV、アートひかり

[オンライン会場]東京デスロック、柿喰う客、ホナガヨウコ、渡邊尚(頭と口) × kaji、劇団子供鉦人、ワワフラミンゴ、Dance Crops Mt.Fuji、吉光清隆、平泳ぎ本店、世界劇団、nidone.worksと花柄ランタン、米澤一平、コメディアス、太めパフォーマンス×スやぶくみこ×白神ももこ(モモンガ・コンプレックス)

[静岡会場]
延べ
2,584人[オンライン会場]
8,988人

2021年

5月2～5日
4日間

国内22組 (うち静岡5組/オープンシード5組)

多田淳之介(東京デスロック)+高松ワークショップLab.、ホナガヨウコ、明和電機、青年団、ロロ、kajii、村上慧、鳥公園、大熊隆太郎(壱劇屋) × 達矢(サファリ・P) × SPACストレンジチーム、コトリ会議、太めパフォーマンス、アグネス吉井

[静岡]山崎皓司、Ran Run Tan*Mon Dan、MUNA-POCKET COFFEEHOUSE、劇団Z・A、演劇ユニットHORIZON

[OPEN SEED]dobby/仮説、大石 憲、世界劇団、ゼロコ、鈴木仁

延べ
13,651人

わたげ隊 (サポートスタッフ) 募集!

綿毛のように、ストレンジシードをとおくまで飛ばして広めてくれる応援隊「わたげ隊」メンバーを募集しています。静岡で長期的に活動してくれる方から開催期間に集中的にお手伝いくださる方まで広く募集しています。たくさんのわたげちゃんを空に埋め尽くしましょう!

①長期でとことんわたげ隊 (活動期間: 2022年2月頃~5月6日)

募集終了

②GWにがっつりわたげ隊 (活動期間: 2022年5月1日~6日)

仕事内容

レセプションスタッフ

来場者受付で、登録の確認や当日登録のサポートを行います。
 ・街中にステージ以外で設置されるストレンジシードのスポットでの宣伝や案内業務などを行います。

ステージサポート

・各ステージの舞台監督の指示に従って様々な仕事を行います。
 ・ステージの特色やアーティストのパフォーマンス内容によって仕事内容が変動しますが、舞台監督や現場に慣れたスタッフがサポートしますので、どなたでも参加していただけます。

上記以外にも、バックヤードや楽屋での準備など、イベント全体を支えるお仕事全般をお願いします。

活動期間

ストレンジシード開催期間中 2022年5月1日~5月5日 (特に5月3日~5日)
 上記のうち、1日以上参加 (半日のみの参加は不可) ※時間は応相談

特典

- ・ストレンジシード スタッフTシャツ
- ・ボランティア証明書

条件

- 高校生以上 (未成年の場合は保護者の同意が必要です)
- ・宿泊・交通費等の補助はありません。昼食は用意します。
 - ・新型コロナウイルス感染症予防対策として、事務局が定めるガイドラインを遵守すること

※感染症の拡大状況等によっては、期間前のPCR検査の実施等をお願いする場合があります。また、予防対策のため活動内容を変更する場合がございます。

応募〆切

2022年4月10日 (日) 23:59 〆切

応募フォーム

<https://www.strangeseed.info/watage.html>

